

## 広島県「減らそう犯罪」推進会議委員アンケート結果

委 員			アンケート	
職名	役 職	氏 名	1.犯罪を減らすための取組について	2.犯罪を減らすためのアイデア
副会長	(社)広島消費者協会会長	中原 律子	(社)広島消費者協会では、7地区において「あいさつ運動」を実施 町内会等において、祇園地区パトロール・夜まわりを実施	
県民	(社)青少年育成広島県民会議会長	上田 宗嗣 (代 佐々木育生)		地域での取組が重要である。被害が出た場合、自治会組織等を活用して、住民に素早く伝達し、地域で互いに被害に遭わないようにするようなネットワークづくりが大切である。
県民	広島県内警察署協議会代表	望月 利昭		社会規範の再構築、教育(特に家庭教育)や報道を通して粘り強く行う 地域社会の連帯、NHKのテレビ番組のような「近所の底力」こそが「減らそう犯罪」速効薬である 犯罪を起こしにくい街づくり(整然としたまち、明るいまち、見通しのきくまち等)、ブロークンウインドウ理論の展開 住民と警察の日頃からの連携
県民	広島県地域女性団体連絡協議会代表	門橋 政子 (代 瀬野周子)	県内女性会会員により各市町村であいさつ・声かけ運動を実施 庄原市山内地区青少年育成団体により山内駅周辺の美化に勤め犯罪を予防している 庄原警察署と連携し、管内で犯罪予防のかかしやのぼりを作製、警察署前やその他市民の目に付きやすい場所に展示し防犯意識普及に努めている	
県民	JA広島県女性組織協議会代表	富原 征子		防犯灯の設置促進 何力所か、願っている箇所があるが、なかなか設置が実現化しない
県民	(財)広島県老人クラブ連合会副会長	高濱 清子	安芸津町寿大学(老人クラブ) 安芸津町中学校グラント町民大会、安芸津町内において交通安全・防犯パレード参加 安芸津町世代間交流センターで、情報発信(悪質業者への防止事項、オレオレ詐欺撃退等) 安芸津町寿大学(単位支部) 地域の公民館での活動	犯罪を減らすためには、地域住民の防犯意識高揚が必要であり、 情報提供 最も近い町内会(常会)との連携・・・地域自主活動のできる体制づくり 高齢者世帯への効果的な対策 地域住民活動の事例情報が必要である。
県民	広島大学 学生	菅井 砂里		「減らそう犯罪通信」は、県内の犯罪情勢や防犯に関する情報を手軽に知ることができ、防犯意識の向上に大変有効だと思う。更に地域を絞った(市版等)通信が出されれば、犯罪に関してより身近に感じることができ、住民の防犯意識も高まると思う。
県民	安田女子大学 学生	山本 陽子	「減らそう犯罪安佐南」の取組・安佐南区内で、防犯パトロールの実施、チラシの作成・配布(バス・アストラムライン・タクシーなど)、講演会(区民大会)の開催、防犯グッズの配布の実施	自分自身も、「減らそう犯罪安佐南」に参加し、犯罪に関心を持つようになると共に、色々なことに気をつけるようになったが、今後も、県民の方一人一人がしっかりと犯罪に対して意識をもてるような活動を益々展開していくことが必要だと思う。
事業者	広島県自動車盗難等防止連絡協議会会長	清田 博利 (代 森迫久夫)	組織として、県内全域の自動車整備工場(2030工場)に機関誌「HASP」により、1～7ページに渡り防犯関係の資料を掲載(14年度3回、15年度2回) 事務所内においては、防犯カメラの設置、セコムセキュリティー実施、盗難防止ポスターの貼付をしている	

事業者	広島県住宅地産業五団体協議会代表	大之木 英雄	<p>会社の朝礼・ミーティングにおいて、朝礼当番が、新聞・ラジオ・TV等のひったくりの事例からの防護法の説明を行う等の取組を実施</p> <p>例） 歩道は車道側を歩かない、歩道の右側を歩く 自転車乗車の際、前かごに物を入れたら防止ネットで覆う等する 女性はショルダーバックを斜めに肩掛ける 等</p>	<p>呉地区中央商店街で夜間の治安状態が悪いため、呉商工会議所が中心となり、防犯カメラの設置に向け、資金集めを実施していることから、会社・社員有志から資金の一部として寄付を行っている。</p> <p>社員会議などで、今後「減らそう犯罪」について呉署の協力のもと講演依頼をすることも一策と考える。</p> <p>社員への犯罪を減らすためのアイデア募集を行い、良いアイデアを反映させたい。</p> <p>社員の中で、ひったくり・盗難等の被害を体験した人から、体験談による防護対策について意見を聴取し、それを社員に徹底していく。</p>
防犯ボランティア	少年補導協助力員連合会代表	吉川 水貴	<p>広島西署管内で警察・少年補導協助力員・コンビニエンスストアオーナー・中学校生徒指導主事による連絡会議を設置、青少年非行防止 情報伝達ネットワークの構築をしている</p> <p>県下の少年補導協助力員連絡協議会で、定期的に街頭補導活動（深夜も含む）、犯罪防止教室（寸劇等）等を実施している</p>	
防犯ボランティア	広島県マンション協会理事長	横田 英人	<p>県下全域において、広島県防犯連合会認定の防犯対策に配慮したマンション供給をしている</p>	<p>犯罪に対する県民ひとりひとりの意識の高揚 警察職員が犯罪に対して機敏な行動をしてほしい 特に少年の非行については生活指導等も含めた活動を県民参加型で実践すべきと思う</p>
防犯ボランティア	日本ガーディアン・エンジェルス広島支部	細田 浄樹	<p>広島市内流川、五日市周辺で防犯パトロールを実施、市内小学校において、犯罪にあわないように被害防止教室を実施。</p>	
学校・PTA	広島県公立学校校長会連合会会長	川本 直昭	<p>県教委・警察の協力のもと、各地・各学校で「犯罪防止教室」を今年度も開催し、「減らそう犯罪」運動に参加</p>	<p>県内公立小・中・高等学校で、警察署と連携する等により、今後も「犯罪防止教室」「万引き防止・不審者対策等」を開催する</p>
学校・PTA	広島県PTA連合会会長	清原 秀友 (代 慶徳英邦)	<p>PTA会員が各校区で、防犯パトロール、防犯教室 講演会を実施している</p>	